

## トンボが産卵しています



シオカラトンボの交尾・雌(下)は腹端を曲げて、雄(上)から精子を受け取る 2008/6/16  
交尾が済むと池などに産卵する。

写真のシオカラトンボなど、いくつかの種類のトンボで産卵が見られます。

校庭東側の池や、学校のまわりの田んぼでもいろいろな種類のトンボが見られることでしょう。

なかには、オスとメスで別の種類かと思うくらい姿形の違うトンボもいるようです。

どんなトンボがいたか、私にも教えてください。



池に産卵中のシオカラトンボの雌(右下)。雄(左上)は雌をガードするようにその上を停止飛行する。2008/6/16

## サクラの幹にヨコヅナサシガメがいます



校庭東側、池近くのサクラにいたヨコヅナサシガメ  
2008/6/19

ヨコヅナサシガメ *Agriosphodrus dorhni* (サシガメ科) 臭～いかめムシの仲間公園のサクラなどの幹で、見かけることが多くなりました。他の昆虫やクモの仲間をつかまえて食べますが、動きはのろく、体の色が住んでいる木の幹と似た色なので、それがカモフラージュの役目を果たして気づかれずにつかまえられるのだろうと考えられています。

実はこのカメムシは、本来、東南アジアなど熱帯系の昆虫なのですが、外国から九州地方に侵入し、1990年代以降急速に分布をひろげて関東地方でも普通に見られるようになりました。このサシガメのひろがりや、侵入地で生き物たちの世界のバランスを乱すのではないかと心配されています。